

第4次伊東市観光基本計画（原案）（概要）

第1章 計画の枠組み

令和元年度からの本市観光振興の基本的な指針などを示した「第3次伊東市観光基本計画」（以下、「前計画」と表記）の計画年次が令和5年度までとなっていることから、コロナ禍を契機に変容した顧客嗜好や観光を取り巻く環境変化に対応するための令和6年度から5か年の新たな観光基本計画を策定する。

第2章 計画の背景

前計画期間においては、新型コロナウイルス感染症が観光需要に大きな影響を与えたことから、同期間の観光を取り巻く環境の変化を整理し、日本人及び訪日外国人における観光動向・静岡県における観光交流客数の変異を分析することで新しい観光市場の展望を明記した。また、国・静岡県の関連政策や本市上位計画における観光政策の推進に関する基本的な考え方を整理した。

第3章 本市観光の課題と現状

前計画期間における本市の来遊客数及び観光客調査の結果を整理・分析するとともに、前計画において計画目標として掲げた5項目に対する達成状況を検証することで、本市の観光課題を以下のとおりまとめた。

- (1) 伊東観光のブランディング
- (2) 量から質へ
- (3) インバウンド市場の開拓
- (4) 効果的な情報発信
- (5) 持続可能な観光地域づくりへの全市的対応
- (6) 交通手段の充実

第4章 本市観光の方向性

本市の目指す姿を以下のとおり示し、目指す姿の実現に向けて、3つの基本方針を設定した。また、各基本方針において、計画の進捗状況を把握するための目標や施策指針を明記するとともに、前計画同様に本市の都市構造や観光資源の分布状況を踏まえ、3つの地区（宇佐美地区・伊東市街地地区・南部地区）に分けた地区別の方向性を明記した。

・本市の目指す姿

「思い出を紡ぐまち 伊東」 ～訪れる方にそれぞれの物語を～

・基本方針

- (1) 観光動向の分析・情報発信の強化
- (2) 新しい観光スタイルへの対応・市場の開拓
- (3) 持続可能な観光地域づくり